

# 令和4年度 12月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	15回
2	延べ従事補導委員数	27人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	184人



平根児童館に掲示されていた児童手作りのクリスマスツリー

## 12月の補導日誌から

12月1日（木）

専門補導委員 記

**巡回経路** 浅科支所 → 八幡神社 → 佐久市街地

### 補導の様子

師走を迎えたが、今年はずいぶん暖かい。浅間の峰に雪はなく、街頭に出る気構えもさほど必要ない。それでも薄手の上着を用意して、街頭補導活動に出かけた。コロナ感染は収まる気配がなく、補導委員の皆さんの活動も1カ月近く控えていただいている。次週の補導活動中止の連絡通知を届け、あわせて子どもたちの下校の様子を見回った。危険な行為を見かけることはなかったが、降雪時の登下校には細心の注意が必要だと感じた。八幡神社の公園には、下校途中の6人の中学生が会話していた。車を降りて話しかけると、中学3年生だという。男子5名、女子1名で、中学校の様子を素直に話してくれた。目の前に迫った進路選択や受験に悩むこともあるが、こうして友だち同士で話すことが、何よりの励みになるという。別れ際に「がんばれ」と声をかけた。

12月2日（金）

専門補導委員 記

**巡回経路** 泉野団地内及び泉団地内の公園 → 前山グラウンド → ヘルシーテラス佐久南 → 岸野児童館 → 千曲川スポーツ交流広場 → 砂田公園

### 補導の様子

学校訪問日が延期になったため、普段、訪れない地域を巡回した。学校帰りの小学生はヘルメットをかぶり、自転車通学の中学生は、ヘルメットはもちろんのこと一時停止で止まるなど安全に注意している姿が見られた。巡回中、子どもたちに特異な様子は見られず安心した。新しく設置されたフォレストモール内の砂田公園に立ち寄った。スケボーの使用によって器物破損があったということだった。近くに住む方にお聞きすると、「最近は見かけないが、2週間ほど前まで中学生くらいの子が3人、頻繁にスケートボードで遊んでいた」と話してくれた。小さな子どもも安心して遊べるスペースであってほしいと思った。

12月5日（月）

専門補導委員 記

**巡回経路** 浅間地区内の公園（枇杷坂・ゆりのき・けやき・もみのき・砂田  
市民交流ひろば・近津南・ねむのき・やまぼうし・久保田）

## 補導の様子

佐久市内には数多くの公園がある。市の公園緑地課によると、佐久市で設置・管理している都市公園は54施設とのことだ。佐久平浅間地区だけでも10か所以上の公園があり、市民の憩いの場所になっている。今回は佐久平駅付近の公園を巡回し、子ども達の公園利用の実態を見回った。外気温は4℃ほどで、公園で過ごすには覚悟がいりそうだ。案の定、多くの公園に人影はなかった。ふだんは大勢の利用者でにぎわう市民交流ひろばでも、2組の親子連れに声をかけるにとどまった。近津南公園では2名の男子児童が遊具で遊んでいた。小学校6年生で、下校途中に立ち寄ったという。礼儀正しい応答に好感が持てた。ねむのき公園では、8名の中学生が東屋で話していた。やまぼうし公園で声をかけた3名の小学生には、街頭補導活動で何をしているのかを説明をした。別れ際に車窓から手を振ると、両腕を大きく振って見送ってくれた。



12月7日(水)

専門補導委員 記

**巡回経路** 成知公園 → 城山公園 → 原公園 → 中嶋公園 → 橋場公園  
→ 成田公園

## 補導の様子

日没を気にしながら街頭補導活動を行った。成知公園には、10名を超える子どもたちの姿が見られた。カードゲームに興じる4人の小学生は4年生だという。ブランコの踏み台をつかんで、放り投げる遊びをしていた2人の3年生の児童に「あぶないよ」と注意すると、素直に「はい」と返事をして、静かにブランコをこぎだした。城山公園でサッカーをしていた5人の小学生は、6年生3人と1年生2人であった。6年生が下級生を気遣いながら遊ぶ様子をしばらくながめていた。日が暮れかけたあずまやで、話に夢中になっていた数名の小学生に時刻を聞かれた。4時25分であることを告げると、「そろそろ帰らなくちゃ」と声をかけ合って帰路についた。原公園では、3人の小学生が自転車で帰宅するところであった。西の空は夕焼けに染まり、東の空にはぽっかりと満月が浮かんでいる。中嶋公園、橋場公園、成田公園もそろそろ闇に包まれる。

12月8日(木)

専門補導委員 記

**巡回経路** 高瀬児童館 → あさしな児童館 → 浅科図書館 → 菖蒲公園

## 補導の様子

コロナ禍で変更になった、補導委員による学校訪問の日程変更通知を届けながら、街頭補導活動を行った。気温は一桁台だが、陽が出ている間はあまり寒く感じない。高瀬児童館では、歓声をあげながら庭で元気に遊ぶ子どもたちに出会った。近付いてきて話しかけたり、抱きついたりする人なつこい1年生もいた。砂場で遊ぶ子、追いかけてっこをする子、仲よく遊んでいて皆楽しそうだった。あさしな児童館でも庭を走り回る子どもたちと出会った。一緒に走っている指導員さんもおはつらつとしていた。もう一方では、大縄跳びをやっている。こちらでも指導員さんが寒さを気にせず掛け声をかけながら一緒に楽しんでいた。浅科図書館では、子どもたちの姿は見られなかったが、休みの日には学習目的の中学生が訪れ、学習スペースがけっこう埋まってしまうという。ゆったりとした素晴らしい環境なので、勉強もはかどりそうに感じられた。

12月12日(月)

専門補導委員 記

**巡回経路** 鼻顔公園 → 王城公園 → 枇杷坂公園 → 岩村田駅  
→ 若宮児童公園 → 一本柳公園

### 補導の様子

12月も半ばを迎えるが、今年は雪を見ることがない。それでも、北風に落ち葉が舞う風情は師走そのものである。鼻顔公園、王城公園に人影はなく、寒々しい景色が広がっている。枇杷坂公園から岩村田駅に向かうと、大勢の高校生に出会った。駅員さんから、「16時11分には上りと下りの列車が岩村田駅に到着するため、多くの高校生が下車する」とうかがった。若宮児童公園には多くの子どもたちの姿が見られた。小学生の孫を遊ばせていた女性が、帰宅することを告げていた。自宅近くの数名の子どもたちを連れて帰るのだという。幼い子どもを見守っていた女性は「新しい遊具が設置されているが、以前子どもたちが楽しく利用していたトンネルの遊具が撤去されてしまい、とても残念に思っている」と話してくれた。3人でサッカーをしていた子どもたちは、近くに住む小・中・高生の兄弟で、久しぶりにこの公園を訪れたという。

12月13日(火)

専門補導委員 記

**巡回経路** 円満寺 → 長聖中学校グラウンド → 平根児童館 → 西屋敷グラウンド  
→ 宮ノ前公園 → 近津南公園 → 枇杷坂公園 → 砂田公園

### 補導の様子

午前中の小雨模様も午後には晴れ、気温も12度程まで上昇した。高校生がよく話している円満寺を訪れたが、今日は見かけなかった。平根児童館では、25人の子どもが利用していた。子どもたちは半々に分かれ、屋外でボール遊びや砂遊び、室内では卵の殻を使ってクリスマス用のキャンドルづくりをしていた。静かに集中して作る様子は真剣そのものだ。玄関の壁には布やおり紙、毛糸で色とりどりに装飾されたクリスマスツリーが飾られ、台の上にはマツボックリで作った小さなツリーが20以上も並べられていた。館長さんに「上手にできたので見てもらったら」と勧められ、小2の女兒がはずかしそうに作品を見せてくれた。うれしそうなお顔が印象的だった。近津南公園では、親子連れが遊具で遊んでいたが、そのほかの公園では利用者に出会わなかった。



12月14日(水)

専門補導委員 記

**巡回経路** 臼田駅 → 下越児童館 → 稲荷山公園 → 臼田図書館 → 切原児童館 → 下の宮公園  
**補導の様子**

ほほにあたる風の冷たさが昨日までとは違う。浅間の峰も雪化粧して冬本番を思わせる。臼田駅前には3名の帰宅途中の中学生が話をしていた。下越児童館は15名ほどの利用者があり、3年生の女子児童は楽しそうに館長さんとトランプゲームをしていた。稲荷山公園では、寒風の中、小学校2年生と4年生11名が遊具で遊んでいた。「寒くないの」と聞くと、ちゅうちょせず「ふつう」と答えたのには驚いた。寒いので気をつけて遊ぶように伝え、その場を後にした。臼田図書館では、幼い兄弟が母親と来館していた。「2週間に1回くらい図書館を利用するが、子どもたちも図書館が大好きでいっしょに楽しんでいる」と話してくれた。切原児童館では、体育館でボール遊びをする元気な子どもたちに

会うことができた。学習室では数名の女子児童が、絵を描いたり、読書をしたりして過ごしていた。下の宮公園にさしかかると、2名の女子児童が帰宅の途につくところであった。しばらく車を止め、車窓から2人を見送った。

12月16日(金)

専門補導委員 記

**巡回経路** 平賀新町公園 → 平賀神社 → 佐久総合運動公園 → 中込駅  
→ 横町公園 → 水上公園 → 橋場公園 → 成田公園 → 成知公園

#### 補導の様子

少し時間が早かったため、通学路で生徒には出会わなかったが、平賀新町公園では小学生数人と親子連れが遊んでいた。小学校4年生の5人はゲームに夢中になっていたが、どんな活動をしているのか話すと、学校のことや流行っているゲームなどについて話をしてくれた。5年生の2人は遊具で遊んでいた。東中学校の近くに住む親子連れは、成知公園でも会ったことがある方だった。家からは遠いが子どもが「あの遊具のある公園で遊びたい」というので、いくつもの公園を訪れたことがあるという。特色ある公園づくりをすると、たとえ少し離れていても多くの市民の方の楽しみの場になるんだなと感じた。横町・水上・橋場・成田の各公園は、利用者がいなかった。成知公園では、5人ほどの小学生が野球のまねごとをして遊んでいた。陽も落ち帰ろうとしているところだった。

12月19日(月)

専門補導委員 記

**巡回経路** 駒場公園 → 東児童館 → 旧志賀小学校 → 駒場北公園 → 鼻顔公園

#### 補導の様子

寒気の影響で、今日の屋外の寒さはたえがたい。防寒着に身を包み、街頭補導に出かけた。駒場公園の人影はまばらであったが、寒さに震えながら公園をめぐる。園内の落ち葉はきれいに片づけられ、多目的広場には冬季閉鎖の案内が掲げられていた。それでもテニスコートは10人ほどの利用者がおり、元気よくボールを追っていた。ポールウォーキングや散歩をしている方々は、その多くが年配者であった。東児童館では館長さんにお話をうかがった。「通常9人から13人ほどの利用者がおり、コロナ感染に注意しながら運営している。子どもたちは元気で、寒い日も外で遊ぶ子が多い」と話してくださった。館を去ろうとしたとき、2人の男の子がサッカーボールを抱えて庭に飛び出して行った。旧志賀小学校まで足を伸ばしたが子どもの姿はなかった。最後に立ち寄った鼻顔公園でも人の姿はなかった。



12月20日(火)

専門補導委員 記

**巡回経路** 離山南ミニパーク → 田口児童館前 → 五稜郭公園 → 羽黒山運動公園  
→ 青沼児童館・保育園 → 白田駅 → 下越公園

#### 補導の様子

車窓越しに田口・青沼、両児童館の様子を確認した。田口児童館では、10数名の児童が庭でサッカーや砂いじりをして元気に遊んでいた。青沼児童館には、庭に子どもの姿はなかったが、屋内から元気な声が聞こえてきた。向かい側にある青沼保育園の庭では寒風の中、まさに子どもは風の子のごとく『だるまさんが転んだ』や追いかけてっこをしていた。五稜郭公園の東屋で男子児童6名が夢中になってゲームをやっていた。5年生1名と4年生5名とのこと。帰宅後、公園で

遊んでいるとのこと。早目の帰宅を促しその場を離れた。下越公園では、未就学児とその母親がブランコで遊んでいた。臼田駅では、ちょうど列車が到着し、数名の高校生が駅から出てきた。ダウンコートやマフラー・手袋等で完全な防寒対策をしていたが、それでも寒そうに身を屈めて帰宅を急ぐ姿が印象的であった。

12月21日(水)

専門補導委員 記

巡回経路 野沢会館 → 城山公園 → 原公園 → 中嶋公園 → 蔦屋書店

#### 補導の様子

今朝の冷え込みを思うと、日のさす午後の時間帯は暖かく感じる。野沢会館には「こども自習室」が設けられている。中のようすをうかがうと、10人ほどの高校生が物音ひとつ立てず学習に励んでいた。管理人さんによると、平日は40人ほどの利用者があるという。お話をうかがっている間にも、何人もの中学生がやってきた。刺激し合って学習できるこうした施設はとても有用であると感じた。城山公園には多くの小学生の姿が見られた。自転車の数を数えても十数台で、あずまやには荷物が散乱していた。近くにいた6年の男児に、荷物の整理やゴミの持ち帰りをお願いした。原公園には2組の親子連れが散歩していた。中嶋公園では4人の小学生に出会った。池の氷を棒切れでつついて遊んでいたが、しばらくすると帰宅の時間を察したようだ。「気をつけて帰ってね」と声をかけると、「ありがとうございます」とていねいに返事をして自転車にまたがった。最後に立ち寄った蔦屋書店には多くの買い物客が見られた。セルフレジにも列ができています。店員さんも忙しそうに客の対応に追われていた。

12月22日(木)

学校訪問 佐久平総合技術高校浅間キャンパス

専門補導委員 記

#### 概要

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域選出の補導委員の皆さんにはご遠慮いただき、専門補導委員だけで佐久平総合技術高校浅間キャンパスを訪問しました。学校からは、教頭と生徒指導の先生に出席していただきました。学校から学校要覧などの資料をいただき、学校の概要や生徒の様子などを丁寧に説明していただきました。『佐久平に根を張り、未来の佐久を「創」る人をつくる』のもと、全校生徒757名中、浅間キャンパスには545名が在籍しており、佐久地域だけでなく、上小地区、遠くは山梨県から通学している生徒もいるとのことでした。危険物や電気工事士の資格を取得する生徒も多いとのことでした。

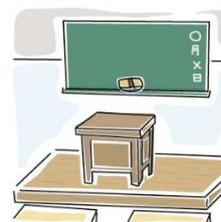
12月26日(月)

学校訪問 中込中学校

専門補導委員 記

#### 概要

専門補導委員3名で中込中学校を訪問しました。すでに会場や資料が準備されており、スムーズに連絡会が始まりました。学校行事や生徒の様子等をまとめた映像をテレビのモニターに映して説明していただきました。生徒がプログラムを企画して実施した文化祭(秋桜祭)や活発な学友会(生徒会)活動についてお聞きしました。野球とサッカーの新人戦に男女関係なくメンバーが選ばれ、男女一緒に活躍したとのことでした。また、学友会でSDGs等について積極的に活動していること、全校集会で「SNSの危険性と安全な使い方」について佐久警察署員からお話を聞いたとのことでした。今後も学校との連携を深めて青少年の健全育成に努めたいとあらためて思いました。



12月27日(火)

専門補導委員 記

**巡回経路** 浅間地区内の公園(砂田・市民交流・ねむのき・近津南・ゆりのき・枇杷坂)、  
寺院(龍雲寺・円満寺)及び大型スーパー

### 補導の様子

佐久平駅ロータリー設置の温度計は5℃を表示していたが、無風の上、やさしく差すオレンジ色の夕日によって、体感温度は温かく感じられた。市民交流ひろばは賑わっていた。きちんと並べられた自転車の近くにいた4名の男子小学生に声かけをした。小学4年生で、終業式終了後いったん帰宅し、遊びに来たとのこと。明るく元気な声で受け答えしており好印象を受けた。大型スーパーのゲームコーナーでは、大勢の少年が遊んでおり、そのほとんどは女子高校生だった。フードコートでも、会話やゲームに興じて楽しそうにしている高校生の姿があった。他の公園や寺院の境内は、ほとんど人影はなく静かな時が流れていた。

12月28日(水)

専門補導委員 記

**巡回経路** 中込商店街

### 補導の様子

今年最後の街頭補導活動となった今回は、中込商店街フリースペースを訪れた。この施設は中込グリーンモールの一角にあり、空き店舗の一室が充てられている。入口には運営・管理者が明記され、「利用時間は10:00~17:00、皆さんに居心地よく過ごしていただけるよう、マナーを守ってご利用ください」と表示されている。普段は施錠されておらず、施設内には椅子が配置され、ファンヒーターも備えられていた。火災や問題行動も懸念されることから、今後定期的に巡視することが必要だと感じた。駅前店舗の店主さんから、「グリーンモール入口に自転車が放置され、通行に支障をきたすことがある」とうかがったので状況確認した。駐輪禁止の看板はあるが、10台の自転車と1台のバイクが駐輪されていた。駐輪自転車の許可証番号を確認し、当該学校に連絡することにした。

## ◀12月の補導を終わって。 専門補導委員▶

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染防止のため、補導委員の皆様には活動をご遠慮していただくことが多く、申し訳なく思っております。活発な青少年健全育成活動が行われるよう、一刻も早いコロナウイルス感染収束を願うばかりです。

すでに、ご案内してありますとおり、1月には、

◎ 学校訪問 野沢小(12日10班)・東小(16日8班)・青沼小(26日17班)

◎ 第4回 補導委員協議会理事会(19日)

が予定されております。

令和5年の干支は「癸卯(みずのと)」。癸は「物事の終わりと始まり」の春の間近で蕾が花開く直前」という意味、卯は「春の訪れを感じる。

冬の門が開き飛び出す」という意味があるようです。まさに、新型コロナウイルスが収束し、これまでの努力が花開き、実り多い年となることが期待される「癸卯」です。

皆様のご多幸ご健勝を心からお祈り申し上げますとともに、本年も青少年健全育成活動にお力添えいただけますようよろしくお願いいたします。

